

中央大学 2026 年度特別入試 【出題の意図】

試験方式	英語運用能力特別入学試験
学部（学科/専攻）	法学部
科目	小論文

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

【出題の意図】

2026年度入試の出題（小論文）は、昨今、日本でも話題になることが多いヘイトスピーチに関する新聞・資料をもとに出題した。各設問の趣旨は、以下のとおりである。

〔問1〕 具体的記述の多い課題文を、そのタイトルを考慮しながら抽象化し、全体を的確に要約する力をみる（課題文の出典はその末尾参照）。

〔問2〕 課題文および資料から必要な複数の視点や考慮要素を読み取った上で、それらを適切に衡量しながら、ヘイトスピーチへの望ましい対応策について、自分の意見を説得的に述べる力をみる（資料の出典もその末尾参照）。

中央大学 2026 年度特別入試 【出題の意図】

試験方式	英語運用能力特別入学試験
学部（学科/専攻）	法学部
科目	英語

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

【出題の意図】

昨今おおきな話題となっている生成 AI に関連するデータセンター建設に関する 2 つの英文を読み、問いに答える構成となっている。それぞれの英文からデータセンター建設をめぐる争点を抜き出し整理するための、読解力とそれを支える基礎的語彙力及び文法知識の有無を計る意図となっている。

Question (I)

a 基礎的な語彙力および文法知識を前提としつつ、especially を伴う挿入句や、関係詞 which の継続用法を含む、比較的入り組んだ構造の英文を正しく理解し、自然な日本語訳に反映させる力を問う。

b 基礎的な語彙力および文法知識を前提としつつ、according to 以下の関係代名詞節など、シンプルな日本語にしにくい英文を、自然な日本語に落とし込む力を問う。

Question (II)

2 つの英文に含まれる論点を異なった立場（政府および地方自治体と、地域住民）それぞれの視点を整理した上で、自身の考えを指定された文字数で論理的に構成できる英作文の力を問う。